

第 45 号

平成27年 1 月 1 日

〈発 行〉

(公社) 江田島市シルバ－
人 材 セ ン タ ー

江田島市江田島町中央 1-15-15

江田島市シルバ－ワークプラザ

TEL (0823) 42-5211

FAX (0823) 42-5051

大柿支所

江田島市大柿町大原1118-2

TEL/FAX (0823) 42-5051



能美八幡宮例大祭 (中町麓)

皆様 明けましておめでとうござ
います。
平成27年乙羊（おとひつ）の新年を健やかに
迎えられたこととお慶び申し上げま
す。

さて、今年は「社団法人江田島町
シルバー人材センター」と、「大柿
町高齢者事業団」が平成17年4月1
日に合併して10周年の節目を迎える
ことができました。

ここに至るまでには、多くの諸先
輩方のご労苦と、関係機関のご支
援・ご協力によるものであり、厚く
お礼を申し上げます。



理事長
田口 宜久

あけまして
おめでとう
ございます



また、平成23年4月1日からは、
県下一斉に時代の要請に従って「社
団法人」から「公益社団法人」に移
行しました。

そうした中、全国的なシルバー団
体の課題として会員の増強と就業機
会の拡大が挙げられています。

当シルバーも例外ではなく、会員
の増加と就業機会の拡充について中
長期計画に沿って、各理事・監事と
協議を重ねているところですが、一
朝一夕には解決できそうにありませ
ん。特に、当センターの受注件数の
80%を占める草刈り・剪定作業に従
事する会員が年々減少しており、後
継者育成が急務となっています。さ
らに、お客さまの幅広いご要望にお
応えするため、また未就業会員の解
消のためにも、新しい分野の就業先
の開拓が必須です。

市民ニーズが多様化している今
日、一人でも多くの方々がその経験

を生かし、我々シルバー人材セン
ターの仲間と共に、新たな地域社会
での活動をしていただければと期待
していますので、参加意欲のある方
は、是非、ご一報ください。

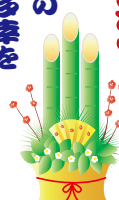
なお、財政運営につきましては、
関係機関のご支援、ご指導もあつ
て、今のところ問題もなく健全な運
営を行っております。

結びとなりますが、皆様にとりま
して、今年も元気で明るい一年であ
りますよう祈念申し上げて、新年の
ごあいさついたします。

あなたの経験を
地域社会に活かして
みませんか

謹賀新年

新春を壽ぎ皆様の
ご健康とご多幸を
お祈り申し上げます。



役

理事長
副理事長
理事

田口 宜久	東谷 寛	森合 尚	加藤 子	上田 英	澤岡 邦	大野 正	鎌田 健	谷本 正	大本 哲	二井 省	栗本 勲	沖井 遵
田口 宜久	東谷 寛	森合 尚	加藤 子	上田 英	澤岡 邦	大野 正	鎌田 健	谷本 正	大本 哲	二井 省	栗本 勲	沖井 遵

常務理事
(事務局長)

監事

平成26年度理事会報告

○第1回5月14日(水)

- ・第1号議案 監査報告並びに平成25年度事業報告及び平成25年度決算の承認の件
- ・第2号議案 定款の一部改正の件
- ・第3号議案 理事長に対する権限委任の承認の件
- ・第4号議案 平成26年度定時総会



江田島市長
田中 達美

新年明けましておめでとうござい
ます。

皆様にはご健勝で新しい年をお迎
えのことと心からお慶び申し上げま
す。

また、日頃から市行政の推進につ
きまして、格別のご支援、ご協力を
たまわり、厚くお礼申し上げます。
さて、本市では、昨年11月1日に合
併・市制施行10周年を迎えました。



江田島市議会議長
山根 啓志

平成27年の年頭に当たり、江田島
市議会を代表し、謹んで新年のご挨拶
を申し上げます。

皆様には、健やかで希望に満ちた
新年をお迎えのことと心からお慶び
申し上げます。

江田島市シルバー人材センターに
おかれましては、理事長を中心に、
役員、会員の皆様方による協力のも

この10年間を振り返ってみますと、
少しずつではありますが、江田島市
が目指す将来像の「自然との共生・
都市との交流による海生交流都市」
に近づいているように感じています。

しかし、一方では、皆様もご承知
のとおり、人口減少や少子高齢化の
進展は、本市も例外でなく歯止めが
かからない状況にあります。

このような中、活力ある高齢化社
会を支える地域の中核的な組織とし
て、シルバー人材センターの担う役
割は一層重要となつていくところで
す。

会員の皆さんが、就業を通じて、
自らの生きがいの充実や社会参加の
増進を図るとともに、ボランティア

と、一定の事業実績を確保されてお
りますことは、誠に喜ばしいことで
あります。

さて、高齢化が進展する今日、本
市の65歳以上の人口は1万人を超
え、高齢化率は、約40%となりまし
た。団塊の世代が高齢期を迎えたこ
ともあり、本市におきましても、一
層高齢化が進展しています。

しかしながら、実際には70歳、80
歳と歳を重ねられても心身ともに非
常にお若く、就労や社会活動に積極
的に参加されている方が多くいらつ
しゃいます。

皆様方には、今後とも、シルバー
人材センターの理念であります「自
主・自立・共働・共助」のもと、地

活動など地域社会の活性化にも貢献
していただいていることに対し、深
く敬意を表するところです。

本市としては、10年後の目指す姿
として、第二次総合計画基本構想を
掲げ「協働と交流で創りだす『恵み
多き島』えたじま」を基本に、多く
の人々が集う魅力ある江田島に向け
て、シルバー人材センターとの連携
を一層密にしていきたいながら、全力で
取組んでまいりたいと考えていま
す。

結びとなりましたが、シルバー人
材センターの今後ますますのご発展
と、会員の皆様のご健康とご活躍を
祈念申し上げます、新年のごあい
さつとさせていただきます。

域に根ざした高齢者の自主的組織と
して活躍の裾野を広げていただき、
地域社会に貢献していただきますこ
とをご期待申し上げます。

市議会といたしまして、開かれ
た議会を旨とするため議会報告会を開
催し、積極的に情報の発信を行うと
ともに、市民の皆様が健康で安心し
て住めるまちづくりを目指して、全
力を挙げて取り組んでまいりたいと
思います。

今後とも、貴センターの益々のご
発展と会員の皆さんのご健康を祈念
申し上げます、ごあいさつとさせてい
たきます。

招集の決定の件

- ・第5号議案 新規加入会員の承認の件
- ・第1号報告 職務の執行状況報告の件

○第2回8月11日(月)

- ・第6号議案 平成26年度収支補正予算(第1号)案の件
- ・第7号議案 新規加入会員の承認の件
- ・第8号議案 旅費規程の一部改正の件

- ・第2号報告 1―四半期監査報告の件
- ・第3号報告 職務の執行状況報告の件

○第3回(書面による同意)9月8日(月)

- ・第9号議案 無料職業紹介業務運営規程を廃止する規程案の件

○第4回11月14日(金)

- ・第10号議案 平成26年度収支補正予算(第2号)案の件
- ・第11号議案 新規加入会員の承認の件
- ・第4号報告 2―四半期監査報告の件
- ・第5号報告 職務の執行状況報告の件

○第5回(書面による同意)11月21日(金)

- ・第12号議案 新規加入会員の承認の件

※第4回理事会で、平成27年度中に合併10周年記念行事を行うことが決まり、委員長に東谷副理事長・副委員長に田口理事長と二井事務局長が選ばれました。



刺されたら甚大な被害となる巣

25年度から急増 温暖化の影響か!!

蜂の巣駆除の依頼が急増しています。25年度は、約180件、1日に7件の依頼があった日もありました。

26年度は約120件とやや減少しましたが、11月末まで依頼があり、スズメバチの活動期間が長くなっているようです。

= 蜂の巣駆除に従事する会員を募集中 =

支える仲間



大柿・谷本班による民家の草刈

能美・飴野班による炎天下の
側溝清掃作業



樹木を剪定した時に出る枝葉をチップ化し、土壌改良剤として、市のイベントや自治会の花いっぱい運動などで活用しています。
また、庭木などを伐採した木を「まき」として再利用しています。

チップ・薪づくり



われら町を

刃物研ぎ

数種類の砥石を使って、包丁・鎌・はさみなど素早くきれいに仕上げます。



昨年は、3つのグループで1,185本作りしました。

盆灯籠づくり



刃物研ぎの様子

みんなで防ぼう！

高齢者の交通事故 (安全講習会)



全国シルバー人材センターの安全就業月間に合わせ、当センターでも7月30日(水)午後1時30分から大柿老人福祉センターで、安全講習会を開催しました。午前中の暑い中での作業を終えた38名の会員の参加がありました。

まず、江田島警察署地域交通課の木崎警部補から「高齢者の交通安全と飲酒事故防止について」プロジェクターを使っ

て、事故の状況を分かりやすく説明され、「運動能力の低下を自覚し、決して無理をしない」、「酒の強さに関係なく、少しの飲酒でも身体能力は低下し、交通事故を起こす危険性が著しく高くなる」とのお話がありました。

次に、ビデオにより「刈払い機の安全作業」「チェーンソーの安全作業」の講習があり、参加者はうなずき



安全講習会を開催しました!!

剪定講習会開催

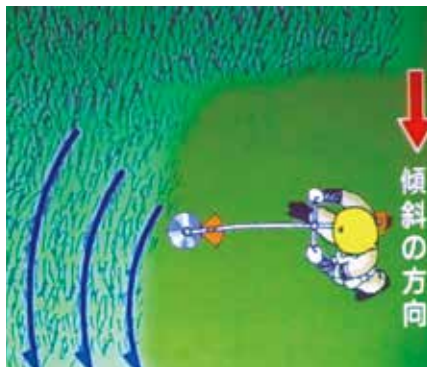
(会員以外の方でも受講できます)

- 1 日時 平成27年 2月17(火)・18(水)の2日間。
午前10時から午後4時まで
 - 2 場所 江田島町秋月2丁目(旧秋月小学校)及び江田島町切串1丁目(旧切串中学校)
 - 3 講師 宮内 民夫先生
- ◎参加をご希望の方は、2月10日(火)までにシルバー人材センター事務局(☎42-5211)へご連絡ください。



昨年の講習会の様子

《無理せず、基本に忠実な作業を》



刈り払機の安全作業

ビデオによる講習

ながら、改めて「基本に忠実な作業」の大切さを実感して安全作業を目指すことにしました。



キックバックに気をつけて

安全作業に「近道や省略なし」



高齢者の健康管理シリーズ 39

健康づくりにつとめ、正しい受診に心がけましょう

「いつまでも健康でいきいきと暮らしたい」これは誰もが思うことです。治療中の病気があっても「一病息災」というように、医師の治療を受けながら、自分でも減塩や栄養バランス、適度な運動など、生活習慣の改善につとめましょう。



以下具体的なことを箇条書きにしてみました。

- 1 **かかりつけ医**を持ちましょう。
- 2 **重複受診**はやめましょう。
- 3 **薬のもらいすぎ**は禁物です。
- 4 **ジェネリック医薬品**を利用しましょう。
- 5 **かかりつけ薬局**を持ちましょう。
- 6 **休日・夜間の受診**を見直しましょう。
- 7 **生活習慣**を見直しましょう。
- 8 **健康診断**を毎年受け、その結果を活かしましょう。

江田島市では、かかりつけ医でできる個別健診を1月31日まで実施しています。

【かかりつけ医をもつメリット】

- カゼなどの軽い病気を、すぐに診てもらえる。
 - 心身の変化をいち早く見つけて、早期に対処してくれる。
 - 必要に応じて、適切な病院や医療機関を紹介してもらえる。
 - 病気や医療の相談に応じてもらえる。
 - 慢性的な病気を、継続的に治療してもらえる。
- 「治療中だから」という理由で健康診断を受けない方が多いのですが、治療中でも健康診断はできますので、ぜひ受診しましょう。詳しくはかかりつけ医または保健医療課（電話40-3247）へ相談してください。

《習慣づけましょう》

○減 塩

高血圧や動脈硬化の予防のため、塩分は控えめにしましょう。1日当たり男性は9g未満、女性は7.5g未満が目安ですが、高血圧が疑われる場合は、1日6g未満にしましょう。

○適度な運動

運動により内臓脂肪が減少し、血糖値や脂質異常、高血圧が改善されるとともに、体力が向上し、転びにくくなります。

○栄養バランス

食べ過ぎや欠食などの乱れた食生活は、内臓脂肪をためる原因となります。夕食を軽めにしたり、油を使った料理を控えたり、野菜を使った副菜を多く食べるとともに、1日3食規則正しく食べましょう。



＝ 生活習慣改善のための健康づくり教室に参加してみませんか ＝

（保健医療課・江田島市食生活改善推進員協議会共催）

元気アップ（筋トレ・エアロビ）教室を実施していますので、みなさんぜひ参加してください。

11月27日(木)・28日(金)の2日間、広島ガーデンパレスで開催され、中国地方から268名が参加しました。1日目の基調講演では「シルバー人材センターに期待されていること」と題し、倉永厚生労働省課長補佐が「『会員拡大』・『就業機会拡大』により、地域から更に必要とされるシルバーとなるよう共に取り組みを進めましょう」との内容でした。2日目は「シルバー人材センターの監査を実施して」と題して赤羽公認会計士から「1役員の役割 2法令順守と情報開示 3寄付金・賛助会費 4その他財政上の諸問題」について話されました。

次に、全国シルバー人材センター福島業務部長からは「シルバー人材センターの現状と課題」について「1多機能時代にふさわしいシルバー事業への転換 2会員の拡大と就業機会の拡大 3派遣事業の推進 4介護予防・生活支援サービス事業への参入 5適正就業の実施等」の講演がありました。

シルバー人材センターを取り巻く状況は、会員数の伸び悩み、就業種別の固定化等大きな課題があり、各センターが創意工夫をして会員の加入増強、新たな就業分野の開拓等地域に役立つシルバー人材センターを目指さなければならないと感じました。

中国ブロック役員
交流研修会に参加して



2014年 6 月 13 日
民泊修学旅行生 竹細工体験教室

竹ちゃんマンと遊ぼうや ＝瀬戸内しまのわに参加して＝

竹炭工房おおがきは、瀬戸内しまのわ 2014「民間企画イベント」に参加しました。
2014年 3 月 21 日から 10 月 26 日の期間で開催された広島県と愛媛県の島しょ部を中心にしたイベントです。「竹ちゃんマンと遊ぼうや」をキャッチフレーズにして、竹細工・竹炭づくりや陶芸の体験教室を開催したり、「しまひきおに」



竹ちゃんマン

11 月 23 日祝に「海田町福祉保健まつり」に、海田町シルバー人材センターからの要請を受けて初めて出店しました。江田島からは新鮮野菜と竹炭腕抜き等の手作り品を販売しました。
福祉保健まつりは、海田町と実業行委員会共催で、医師会、歯科医師会から子育て支援関係、身体障がい者福祉、シルバー人材センターなど福祉と健康に関わる多くの団体が共同で盛り上げるまつりとの事で、数か所の会場で多彩なプログラムが組まれたようです。

海田町でも出店



2014年 8 月 3 日
広島ホームTVの取材風景

や「新宮八幡宮祭礼」グループと連携をしたりして、微力ながら盛り上げることができました。



竹炭工房の出店風景

旧法務局を改装した海田シルバープラザでは一時預かり保育の部屋があり、近隣からの需要も多いそうです。所変わればシルバー人材センターの仕事もいろいろだなあと感じました。保育の他にも、プラザ内のお菓子工房で、せんべいやまんじゅうの製造販売をしたり、手作りの会では、手芸品を販売したりで、女性会員の活動の場も多いように思いました。男性会員が作る竹細工やわら



2014年 9 月 21 日
陶芸教室の作品

フェスティバル江田島に出店

11 月 16 日(日)例年通りフェスティバル江田島に出店、うどんなど大人気でした。

青少年交流の家の 2 階の伝統工芸コーナーで竹とんぼやお手玉の作り方、遊び方を指導。手作りを趣味にしているたくさんの会員の出品をお待ちしています。

細工もあり、時期的にしめ縄や鶴亀などの販売も好調のようでした。
遠方での出店でしたが、他のシルバー人材センターの様子が見られたのも良かったと思いました。

